838
297
116

川西加太野丹
井　治田與黨野若

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

根岸信輔氏寄贈

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

義通 桃井形部大輔
義任 桃井左ノ門佐
義盛 桃井修理亮
胤義 桃井孫次郎
道氏 桃井四郎
氏義 桃井小三郎
宣義 桃井左馬助 下野守 従五位下
満義 改一郎
義綱 兵部少
義盛 修理大夫
満重 改二郎
満政 或長幡
満盛 改六郎
如幻
胤氏 為頼氏子
満任 改三郎 改大河内三郎
妻大河内但馬守満成男
頼直 桃井三六郎 大和守
直頼 為頼直子

直頼 桃井六郎
實同姓如幻二男
長頼 桃井二郎
貞經 桃井四郎
宗景 桃井又四郎
頼明 桃井五郎
道頼 桃井彦四郎

一 直常 桃井駿河守 右馬頭 播磨守
三 直弘 桃井三郎 兄直常ヲ子
二 直信 桃井二郎 修理大夫
詮信 桃井刑部大輔 ヲ浄傳
直和 桃井中務大輔
義顯 桃井内記
実同姓北三郎 直清男

桃井三郎
直弘 實字

桃井五郎
頼景

桃井弥三郎
直清

義顯 為同姓直和子

始安直
安真 桃井幸若丸 号古大夫

應永廿七年庚子生
又義顯沒落而置于比叡山
幼年而作三十六番音曲 傾心于音聲三昧得妙到蘊奥詣白山大權現
三十三回室々彰奇瑞始擊節于松枝雛鶴音曲有時於白山
巖間雉一声搏發明八島四季中發露々節彰奇妙後頒俾目
長中雉三段也家天地人三才三十六番准一年十二月二十四氣云

文安五年辰 後花園朝有詔召幸若丸叙諸大夫号幸若古大夫安直
者 内奉奏音曲終于日本記曲乃 厳感不浅至末代幸若家可見
諸大夫威儀室降 口宣賜菊桐紋
文明十二年庚子五二病死于越前四一年答年六十五葬同所道場
于詳公羽全吉居士

安義 幸若陸沙郎
母細川右京兆 嵯峨元帝下 松田内戒助兼清女

字德三年甲戌越前四
古大夫曲三十六番外作新曲一番彰奇妙有年圓亡父之像造願思燒香
急誦于真前至京都尋土佐將監光信宅請之光信諾深形以與安義
亦至心月禪寺見僧請賛心月寺二世海闇力生賛之曰
曾玉樓 金殿發譽 尊卑連袖又飛車

源平合戰見奇妙　誰識白山神助初
永正九年壬申二十八死年五十九于一棟全清居土

女子　夫
秀重　桃井又六郎　文龜年　武州川越城中死

義重　桃井陸次郎　于幸君
文明八年丙申七月生
永正九年壬申　陸續父之跡　同十三年　寧十十三死四十一
于可莊全悅居土

義重　八郎九郎　長于二郎生
于心叟全野居土

義元　陸次郎　宮内令
明應二年癸丑生
永正十七年庚辰年廿八于賀仲全慶居土

義光　陸次郎
永正五年戊辰生　文龜元年庚午年六十三
于亮叟全幸居土

女子　滿　淺井　源氏人　毒

女子　母　朝倉家臣　平井彦次郎　某女

義成　陸二郎　陸三夫史
母同
天文五年丙申生越前
天正年中來遠州濱松拜
大神君　明月傳三十石　同九年壬辰三月遠見高天神軍又子去將君遷

移飯國法林寺舊田遺
庚長十一年丙午九年七十一于梁屋全統居士

誠重 久成 陸次郎 妻同小田行吉育女

永祿七年甲子生誠前
天正九年辛巳父共出遠州濱松城始拜
大神君 同三月遣召高天神役父共從行而後飯國
庚七三年戊申歿伏見中島藤堂之先時奉行押寄令驅動故縱鉄炮
玉藥等用意驅出待其虞若全善所作能知之達 上聞乃感其忠
可賜京地三百石也 同五年庚子十二月二旬 於誠前國丹生郡賜知行三百石
伊奈越成久保十年所加藤吉乃連書授之 同六年辛丑九廿九賜
御朱印 同十四年己酉四十六歲而歿于千剛全鶴居士
德左門 庚七歲於伏見始拜 大神君 元和四年戊午九廿九年三
兄同拜親 于梅林全竹居士

良忠 母鄉臣高良女

女子 寛文八申十一月七日八十年久室見來 大姉

良親 為誠重子

女子

良親 百助 陸次郎 庚長二年丁酉生誠前
實同姓德左門良忠男妻母 [illegible] 定與女
慶長十年乙巳以
大神君之台慶養子 同十四年己酉 [illegible] 三百石 同十九年甲子九月中旬
勤蒙業年 御閑所 其曲信太也 御同坐曹同志也
明曆三年丁酉 正月六日年六十一于大道全天居士

女子 嫁良親 正保二年乙酉八三日 [illegible] 桃渓珠 伏姉

義知 伊八郎 陸次郎 元和六年庚申生誠前
母同姓 誠重女

元和六年庚申生越前 寛永三年丙寅七月七日任能登守
明暦三年丁酉正月
延宝二年甲寅八月廿三日卒年五十五 法名在庵心月 号鐵關全国居士

資親 吉之助 次郎右衛門 寛永元年甲子生
母同
為同姓徳右衛門良忠養子継家督
天和元年仕 延宝六年戊午九月 月山全白

三 直植 尊親 三十郎 幼名三弥 母同 法名 治右衛門
宝永三年丙戌五十九年廿二日 梅海了輔

直良 実同姓六郎七親男 母 号 等嶺居士

一 辛井玄仙 仕福井松平越前守

二 村田隆元 仕大聖寺

南之進

織之助 三十郎 陸助 三十五歳卒

直道 猶右衛門 実同姓八右衛門 号直道覚心居士

直武 実同姓陸次郎直時三男 号 寒之庭全柏居士

為同姓陸次郎直 養子

直包
権吉
松四郎
女子
兼親 三十郎
直株 五才

幸若助九郎安則妻

女子 女
義智 妹 宝永七年 八十三歳 号圓室本恵大姉

女子 吉田助右衛門 妻

西純 熊之助 平兵衛 辛右衛門 忠友
仕牧野備後守 食邑三百石 宝永七年 六十九年 本所 号仁岳道義居士

某 平井 仕牧野家

女子 幸若伊右衛門 妻

女子 亀松丈 幸若新八郎 安親 妻

義智 伊八郎 陸次郎 妻同姓次郎右衛門資親女
万治元年戊戌五二生越前 寛文十一年 月 任

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用

延宝二年甲子十二十踊自秋元但為何之
文祿十二年己卯改義智之保光
正德四年甲午七十九九年五月八葬浅草新寺所法福寺寺孝屋全忠屋

女子　幸若三十郎　五植寿

文太郎 文
宮之郎 文
作之丞　改次郎　幸後田信之女子

直員
母同姓次郎房門資親女
文祿十五年丙午八四生越前國正德四年甲午三十五年丙午住鶴島
正德四年甲午九廿九踊自　宇保三酉三十五年丙午獻島子紙
宇保六年丙午且　元年廿歲葬福忠月寺寺無参全底屋

女子　子也　母同
幸若七之郎　寿
改之郎　良直　母同
宝永五年戊子七十生
文為同姓直員子

良直　改之郎　改次郎　道能　太房門　改次郎
幸戸
宇保五年丙子三月八日生後鶴島
同六年辛丑九　踊自
同廿年己卯九月八日住
弟一閑全宝屋
同姓與房門直賢二男
宇保十九年甲子十三月丁巳住鶴島
同廿年己卯九月八日卯時
明和八年辛卯二月八日住
弟祇山全光屋

大吉　伊八郎　改次郎　定政十六年丑丑九年
弟　扇也　全提屋
道啓
生暦三年酉四十年住鶴島
明和八年辛卯八月卯時
為同姓猶房門道道名録
梅二郎　伊八郎　左兵衛
道包
夷三丁郎　道武男
女子　道包家

道武
女子　久
女子　久
幸若　数馬　義信寿
幸若三十郎　道武寿

直親 百助

吉之助

音助

直正 幸雨丸 庄太郎
法名一山全忠
妻生直女

正忠 庄太郎
号禅翁全案

正義 庄助
号定全久

従直 忠左衛門

正信 庄吉
号傳具全偏

長武 庄左衛門
号山星全秀
妻同姓善右衛門女 妻唐女

景 伊右衛門

伊兵衛 伊右衛門

伊右衛門

次吉

伊右衛門 妻はつ女

伊之助

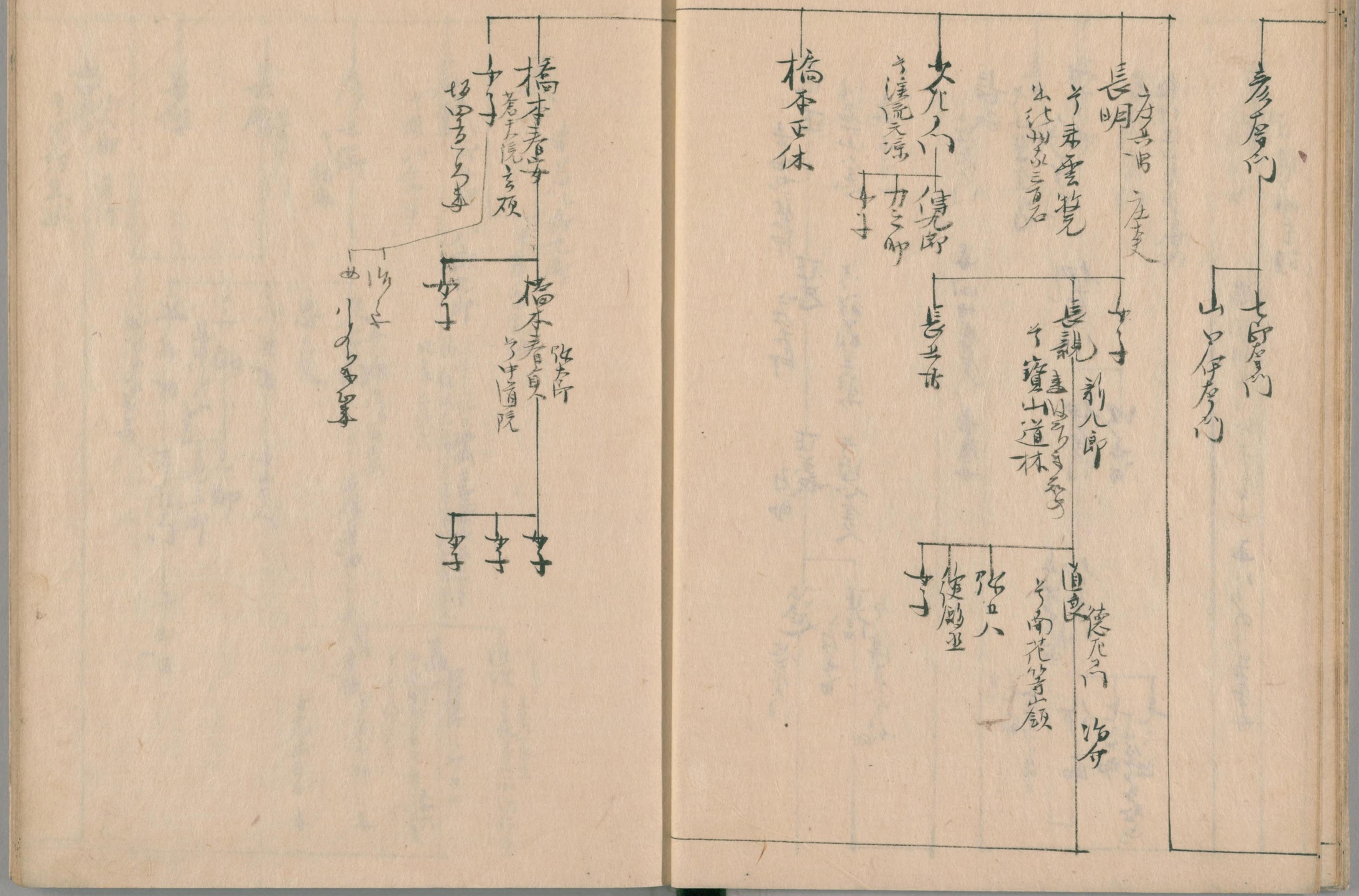
七郎 実
七之助

七之助

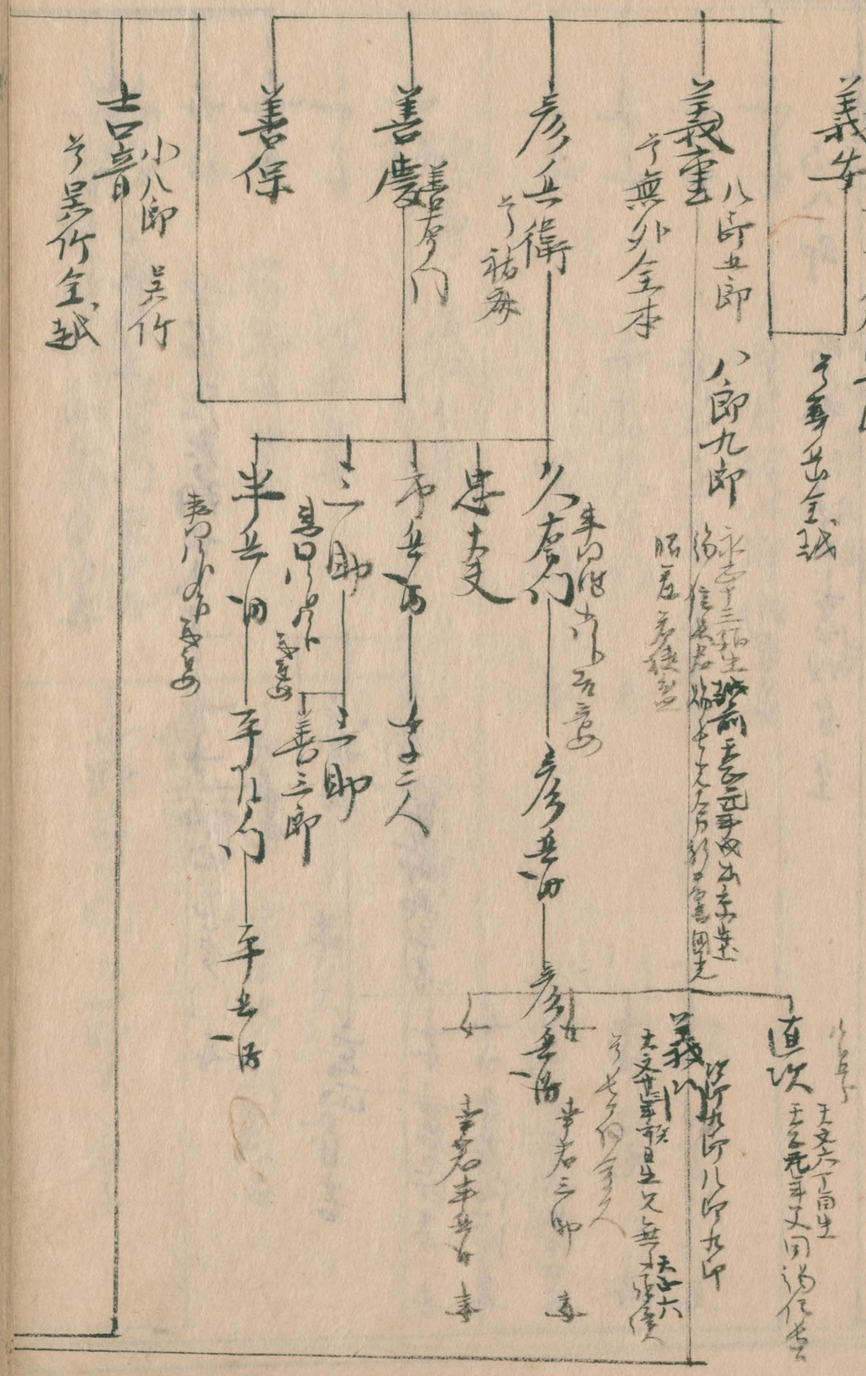
某 彦右衛門
住伊世田青木左衛門代

業 庄之丞
号徳翁全碩
妻同姓十兵衛女 再嫁

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

女子
女子
安信 久八郎 母呉竹子

女子 幸若庄左衛門長氏妻
女子 吉田吉左衛門妻 号呑竜

女子
治兵衛 幸若九郎義臣妻
女子

玄正 自若
女子 幸若九郎兵衛妻
女子 幸若彌次郎妻
女子 幸若治兵衛妻
女子 牧元 妻
女子 村田五郎兵衛妻

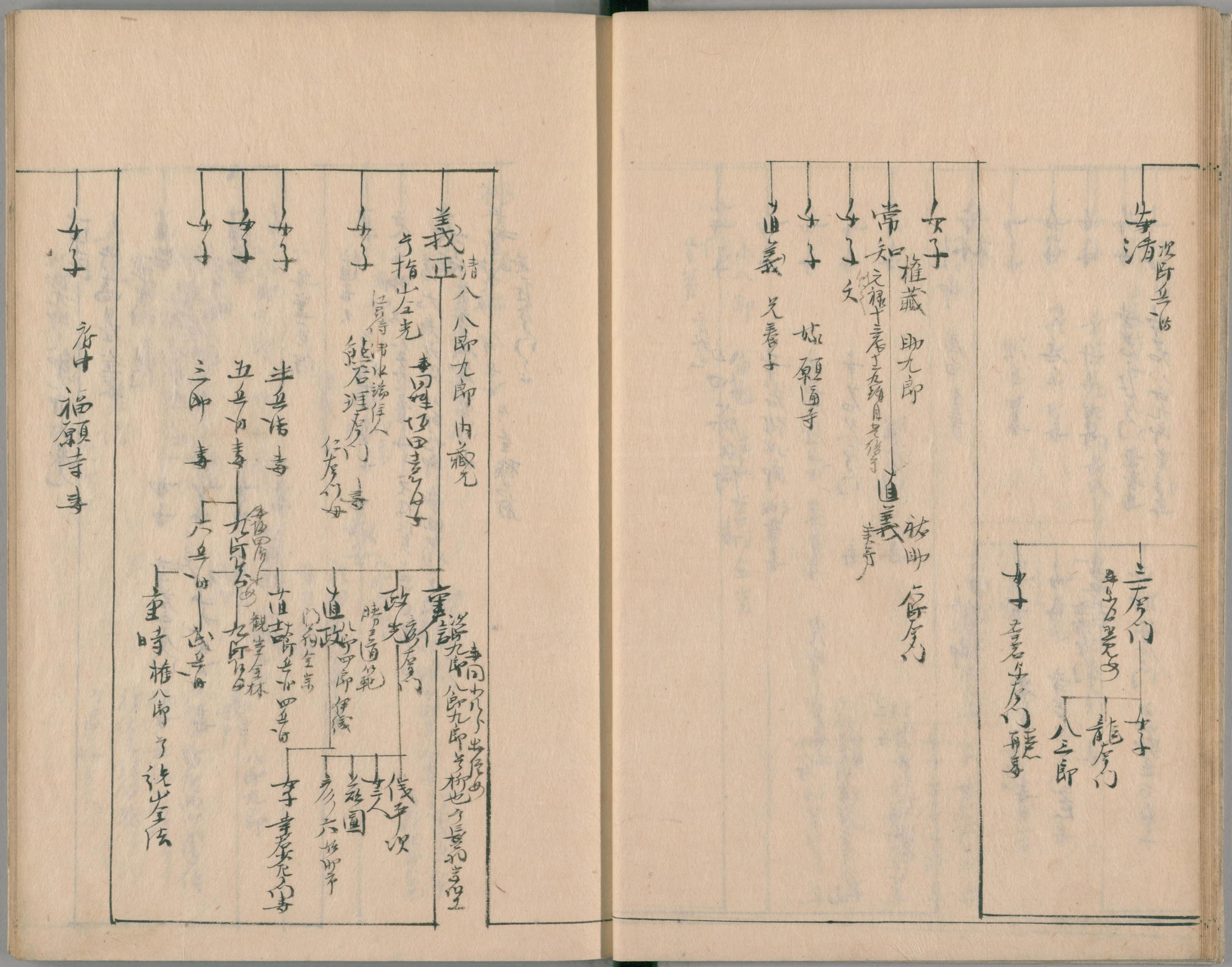
安信 小八郎 白也 法名[illegible]
主斧

女子 三尾野邑 畑藤兵衛 妻
女子 幸若彌次郎 義寧妻
女子 幸若庄兵衛 業孝妻
女子 幸若八左衛門 妻
女子 理左衛門 妻

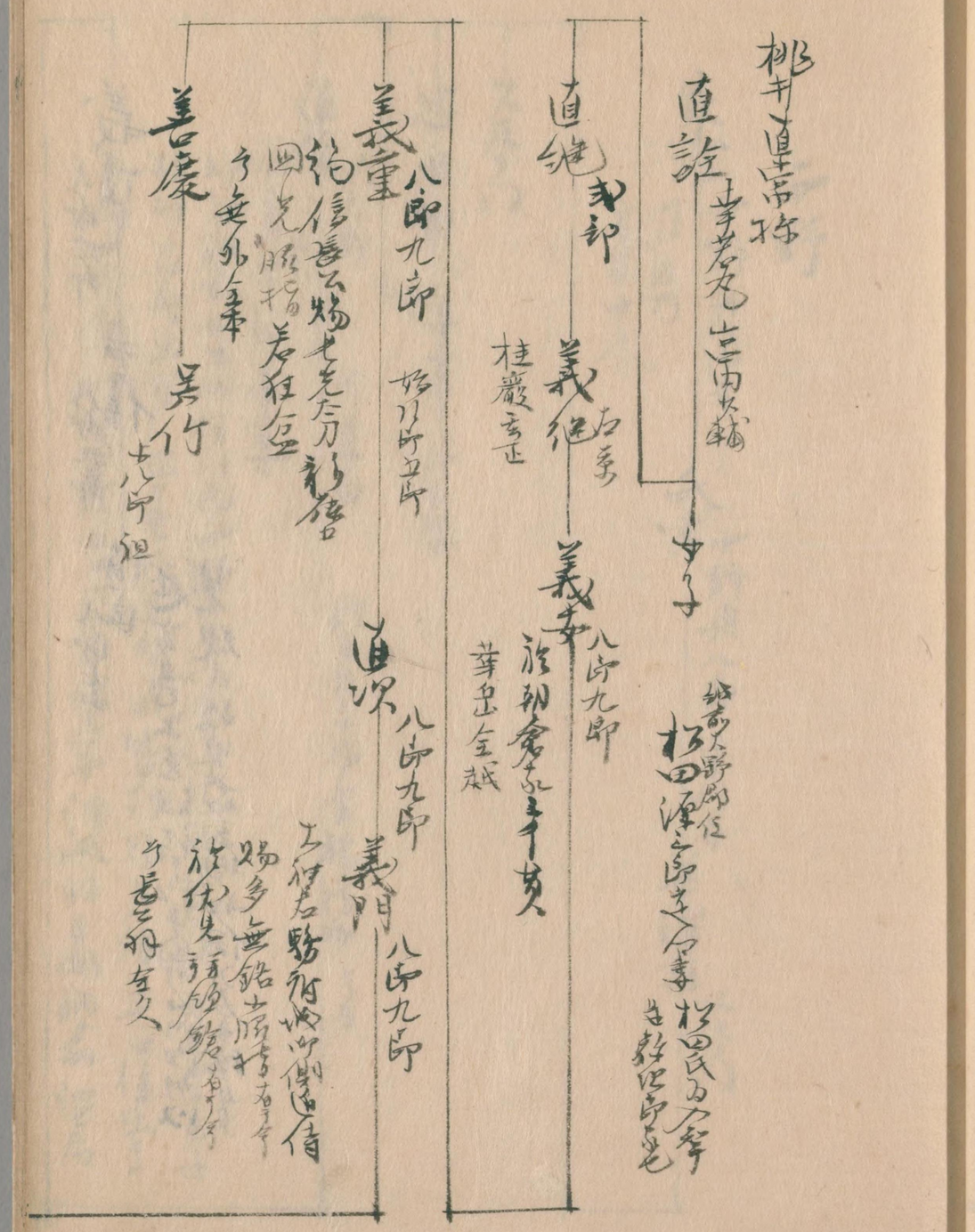
小八郎
万之助 小八郎
元禄九七九[illegible]
三之丞
主保六年[illegible]

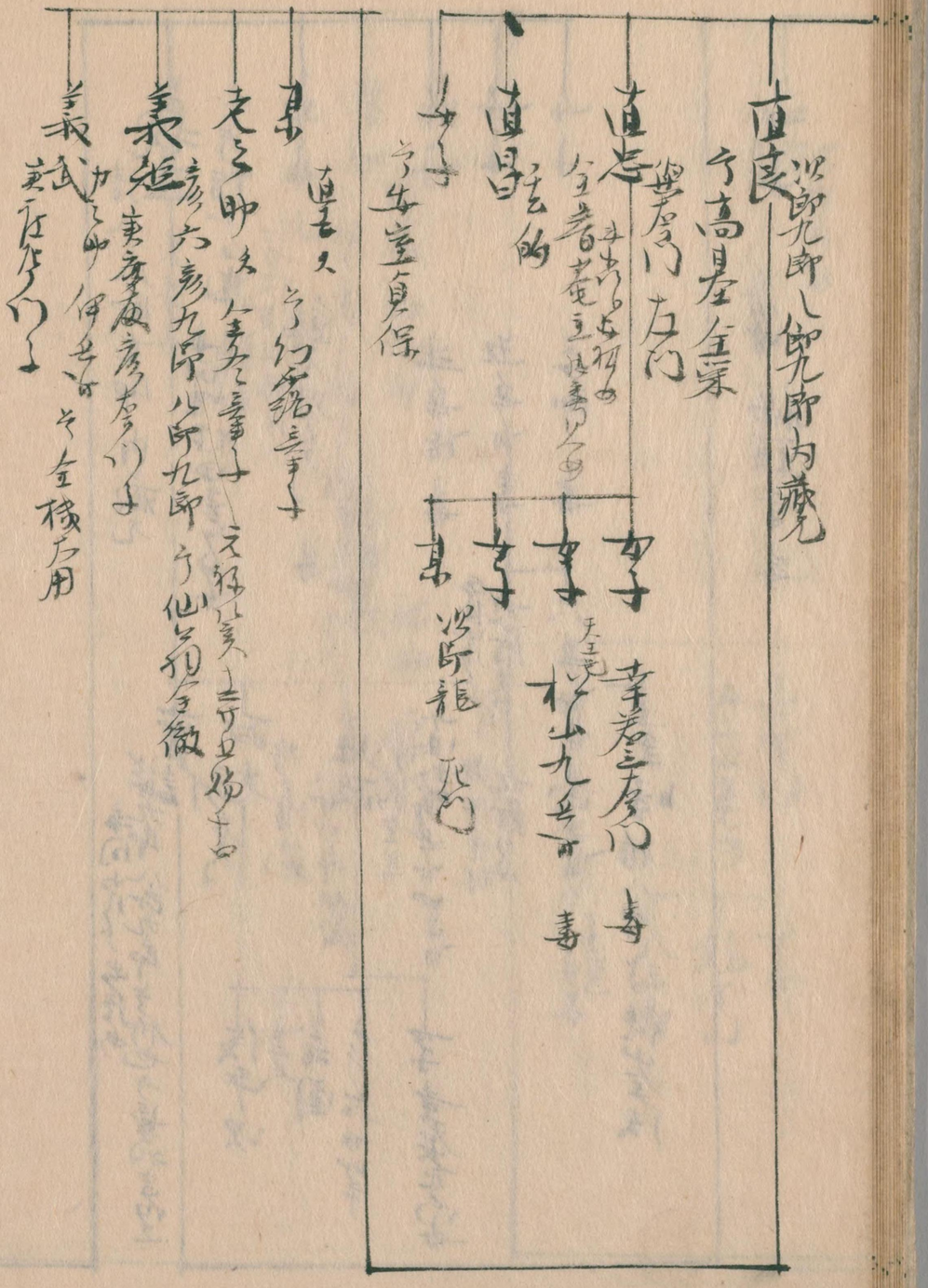
安林 小八郎 虚白 [illegible]
女子 治兵衛妻
女子 西郎左兵衛妻
女子 十兵衛妻
女子 幸若庄左衛門 業孝妻
女子 幸若八郎九郎 重信妻

直次 小八郎
女子 甚左衛門 妻
女子 幸若與左衛門 [illegible]妻
常吉 五郎左衛門
西野安左衛門 母西野幸白養子



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用





国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

義正 八郎九郎
重信 八郎九郎
直臣 八郎九郎
延宝五巳出先祖許相国州石川伯州以
先規之故甲前之物如同乃金輪母夫

西野

家澄 西野丹波守
住江州
元亀中人

氏常 西野與八郎 壹時守
善澄道 又左ノ門

又左ノ門

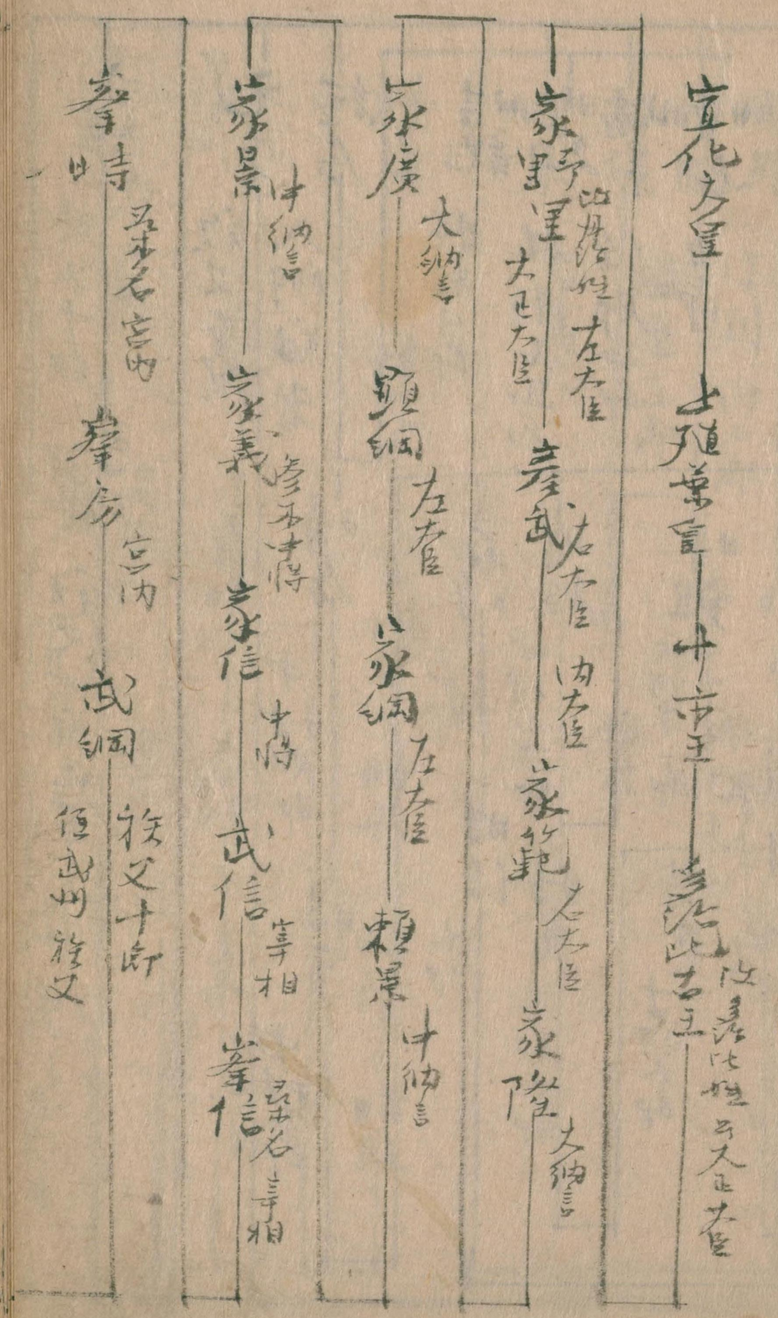
忠兵衛 寺幸若十八郎安孫

直信 八七郎
母幸若 川井 十八郎直安子
初為越前丹生郎杉川邑西野又左ノ門養子延養父又左ノ門年老而生實子
故辞家智出居ノ出于京極安智蔵 客列物月俸二十口後出于
有馬中書忠之得三百石十五口六十年後付而請暇的平岡越前 勢居

於有馬家物金輪持物 今有

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用

毋黨

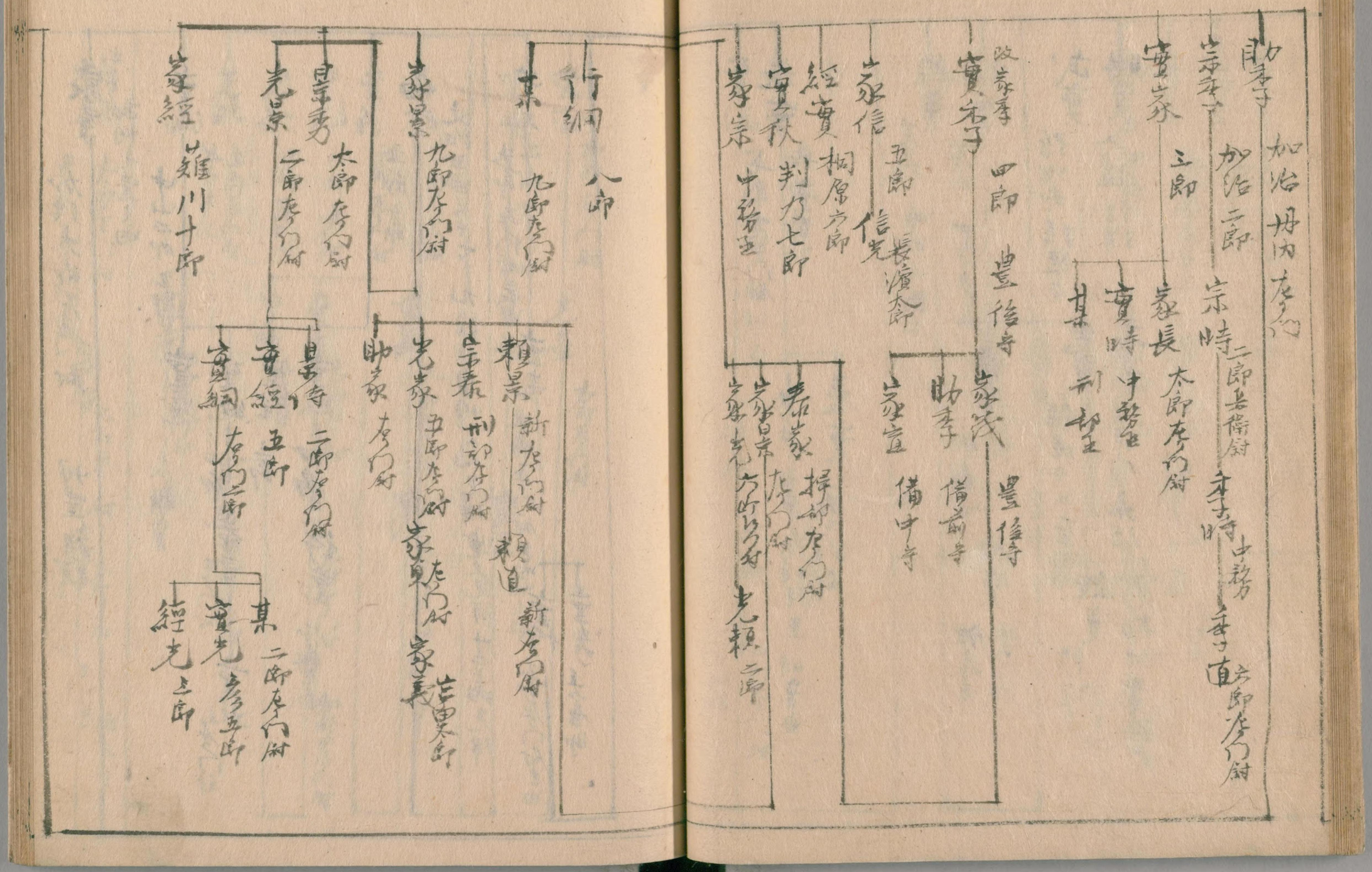


国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

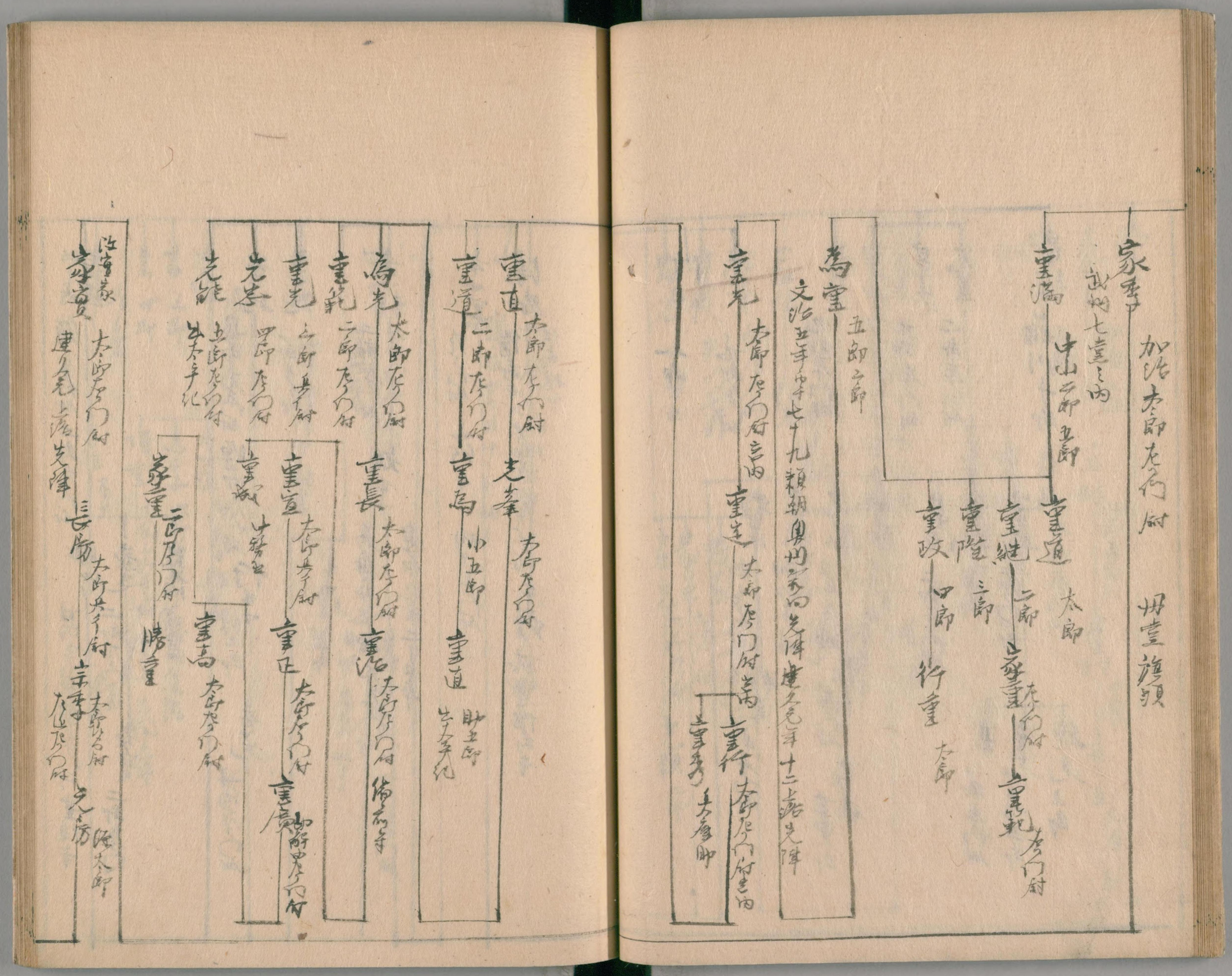
武經 秩父十郎
武峰 秩父四郎 冠者
元房 秩父太郎
經房 入門冠者
時房 中村太郎
時重 中村太郎
時親 横脛二郎
時綱 横瀬右馬允
時景 係郎四郎
時高 五郎
時光 三郎
時成 太郎
時継 四田太郎
時房 中村小太郎
時兼 中村太郎
時安 時忠
時胤 竹渕内二郎
時隆 竹渕太郎
朝信 塩屋三郎
時宗 右馬允
時家 重時
時長 時行
時政
時直 時經
景時 泰時
某 民部大輔
仕某 氏道
某 彦五衛
某 與左門
仕水戸
某 與左門
某 與左門
女子 正本掌左門 妻
加治若狭左門 妻
時經 中村小次郎
時信 太郎
時負 古郎太郎
時頼 大河原二郎
時村 右馬允
時負 古羽太郎
國時 黒谷太郎
國綱 黒谷二郎
國村 黒谷二郎

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116
ガラス使用

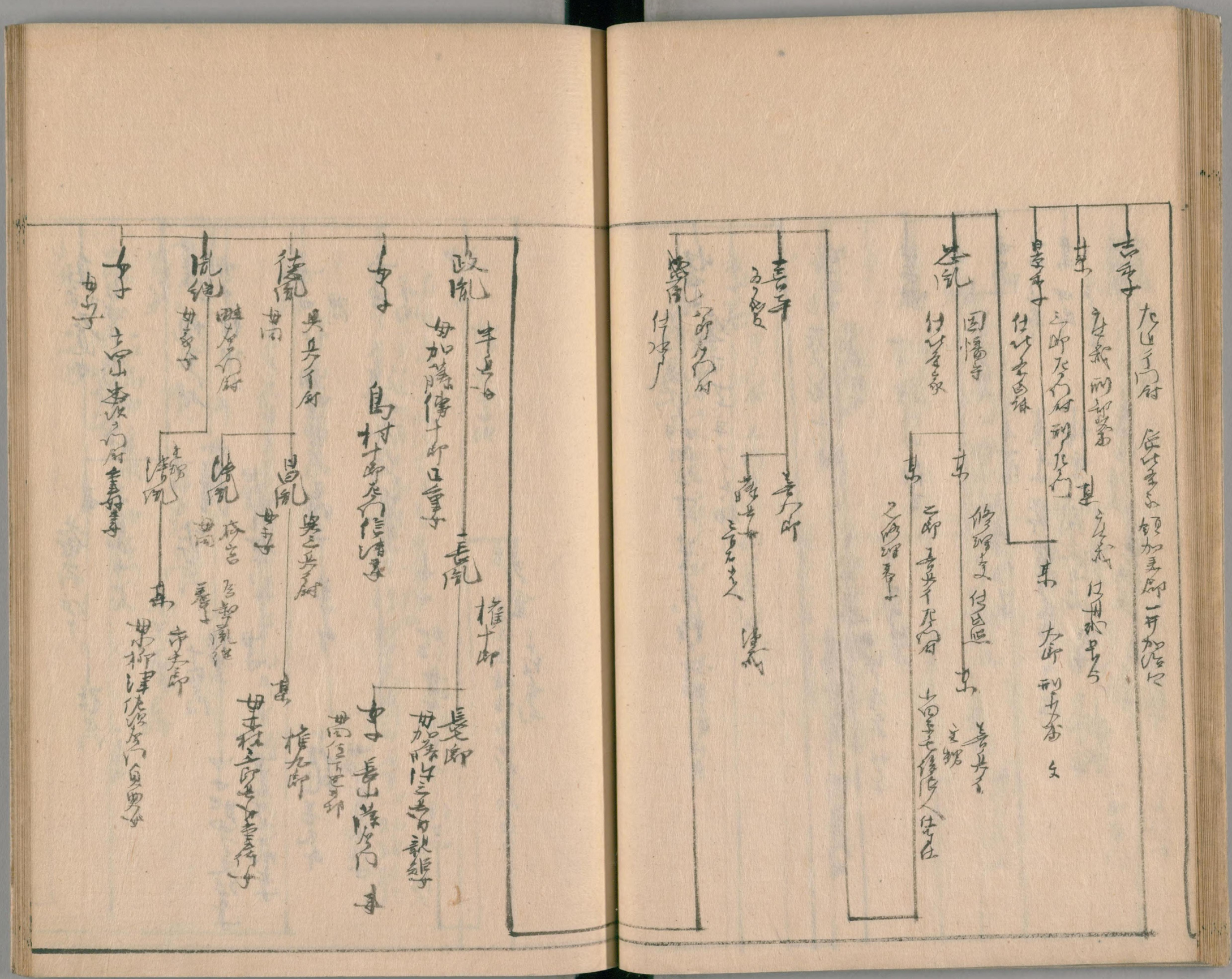


国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

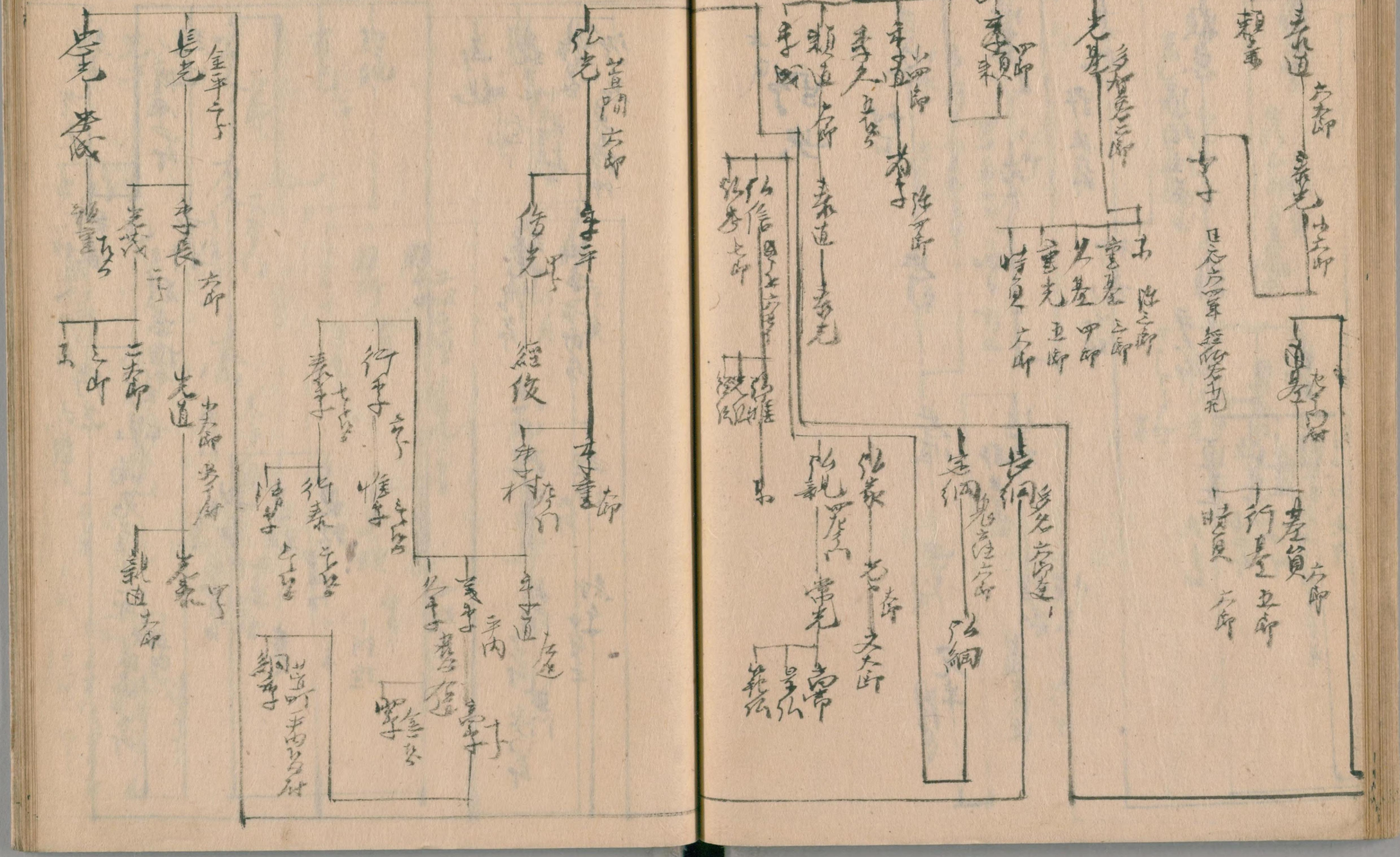
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

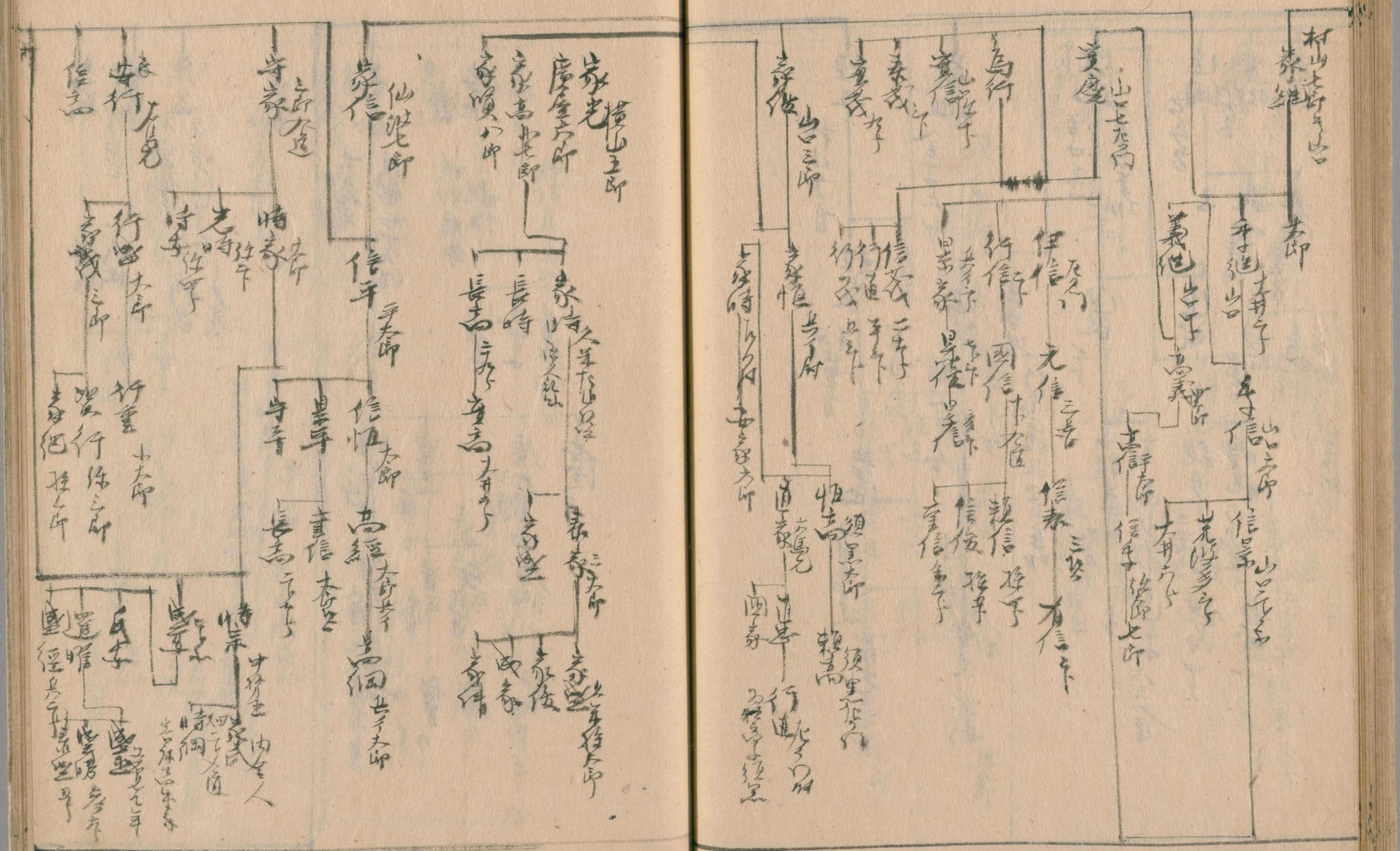
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

太田

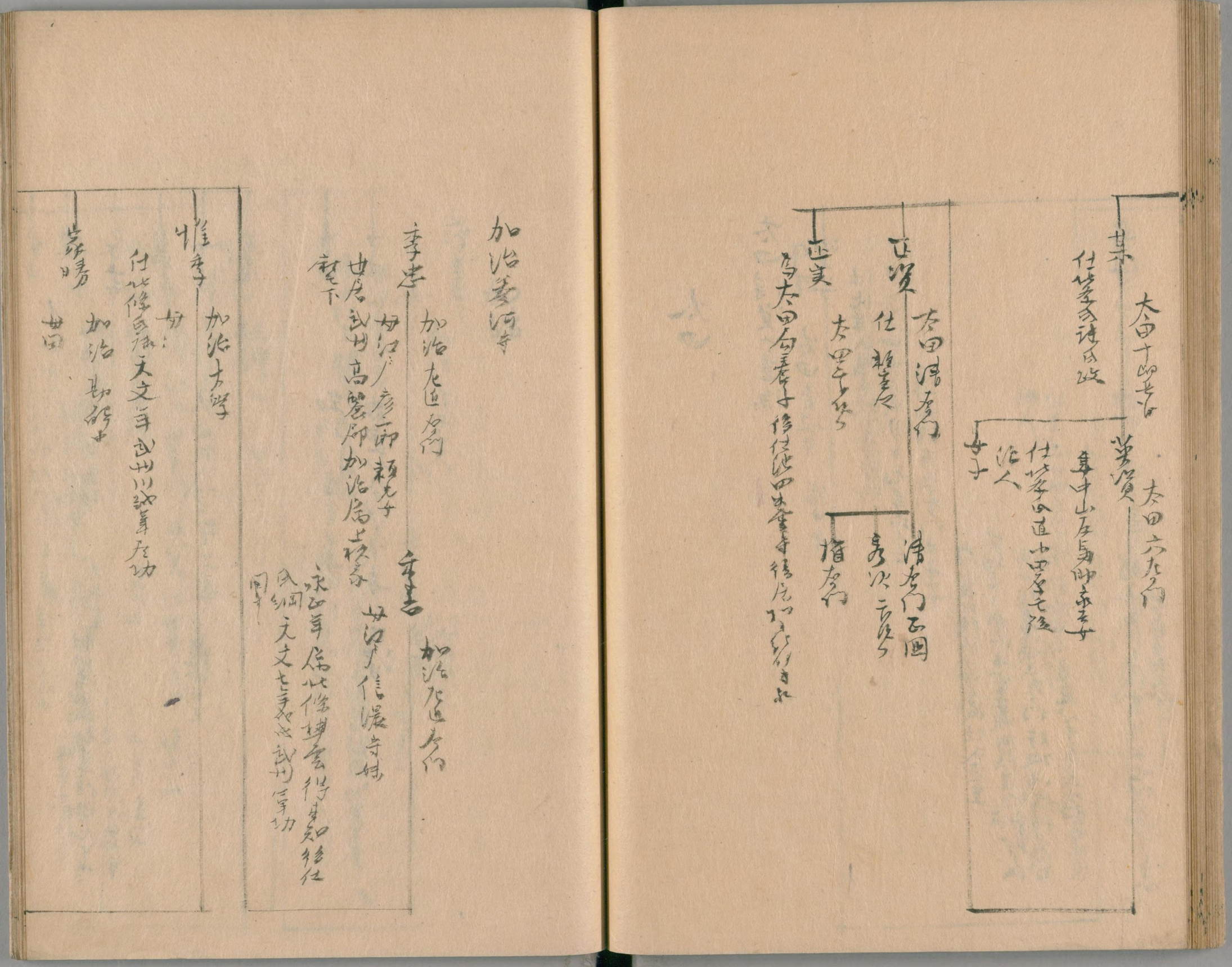
太田持資入道孫
資正 太田壹岐守 備中守
仕北条氏政氏直
天正十四年丙戌月日卒 年七十二
号 [illegible]

[illegible]

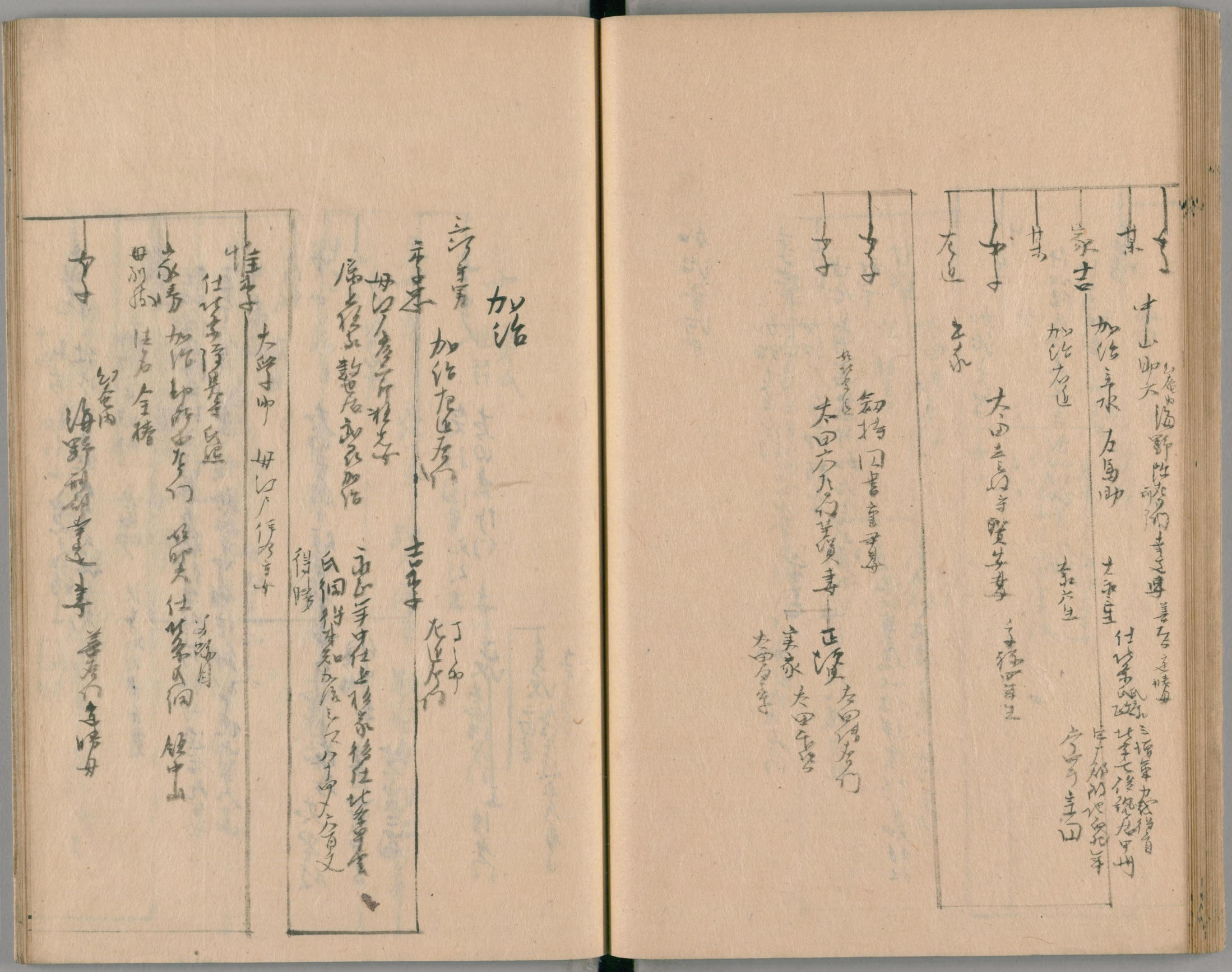
女子
[illegible]

[illegible]

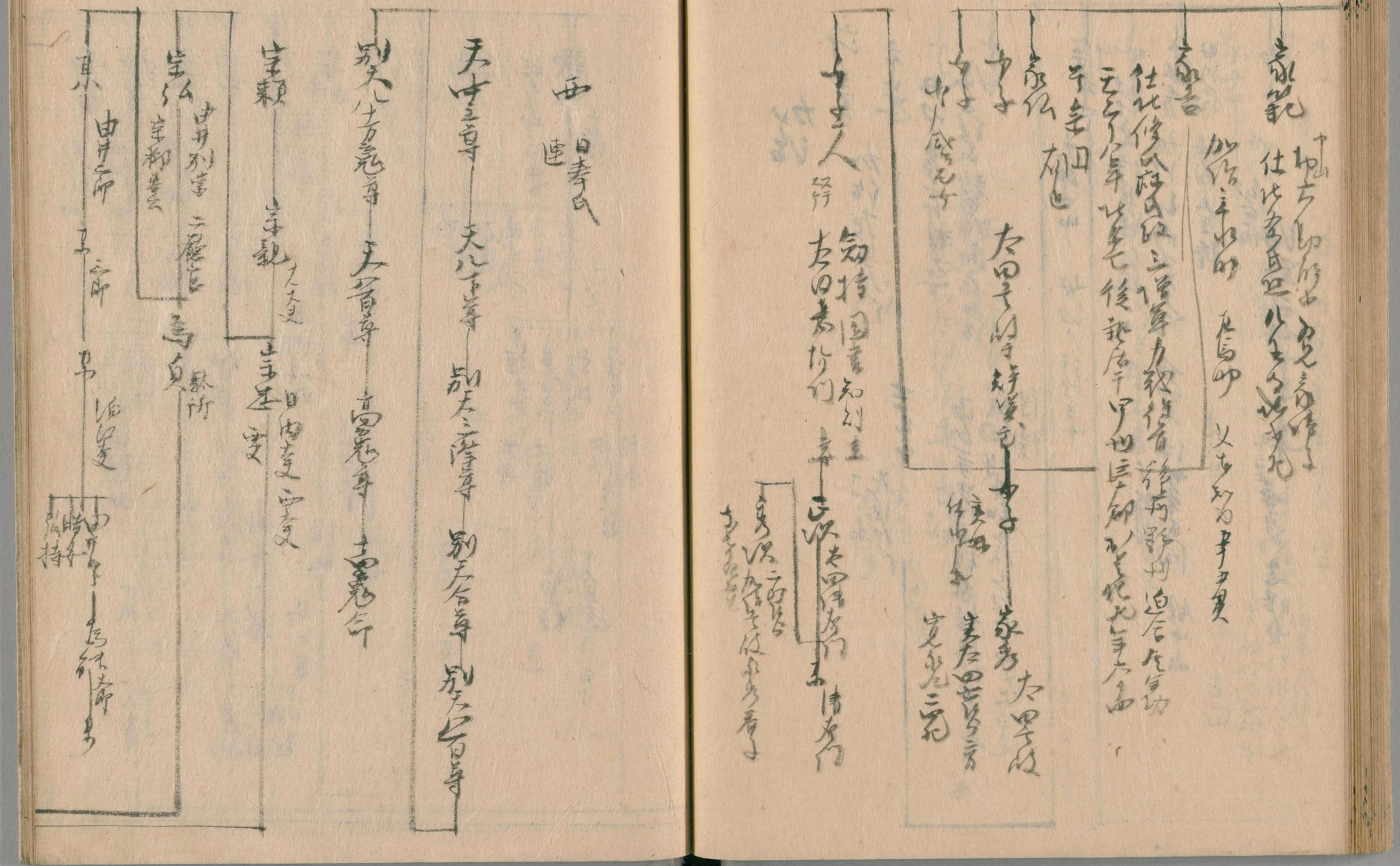
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

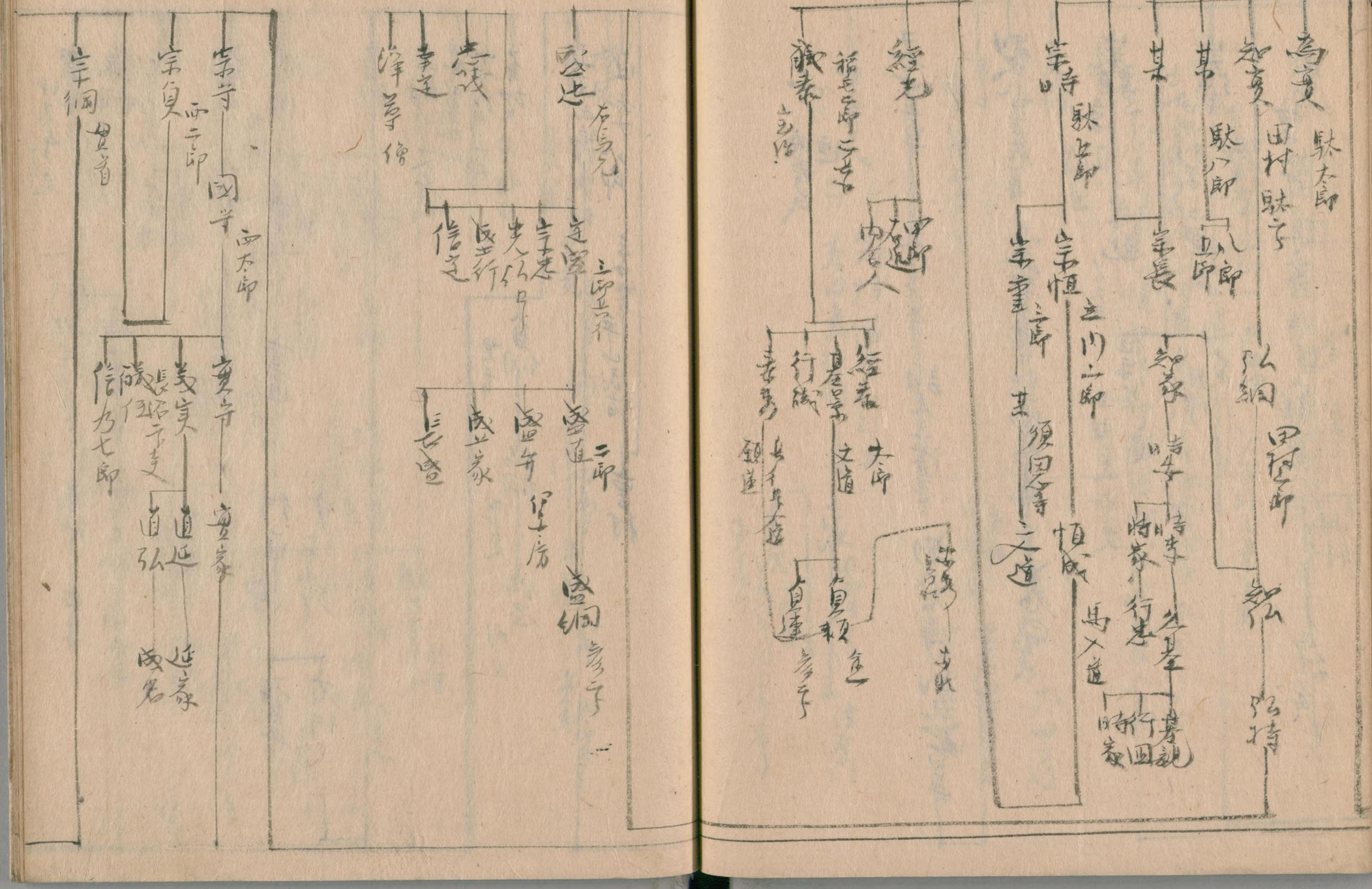


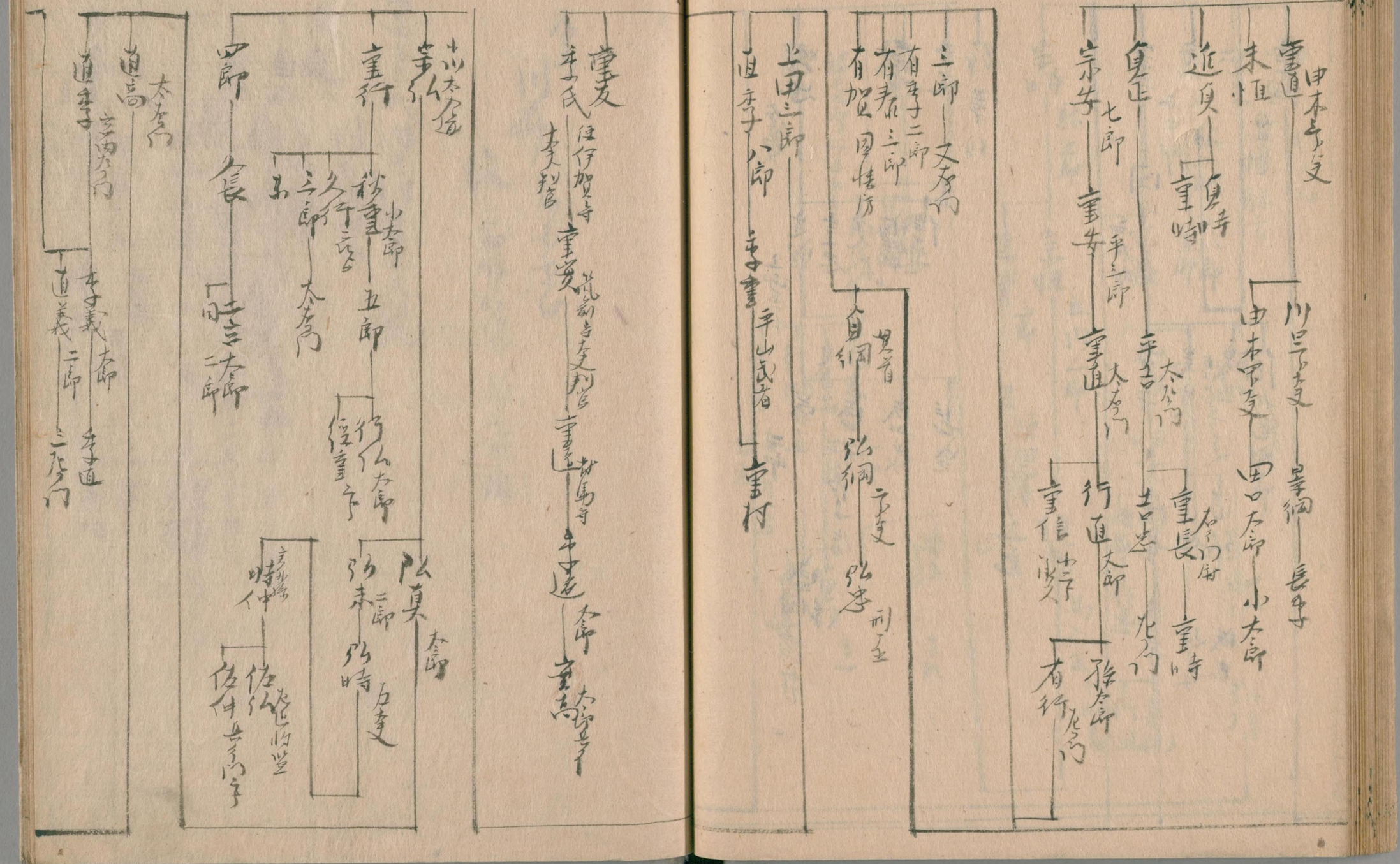
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用



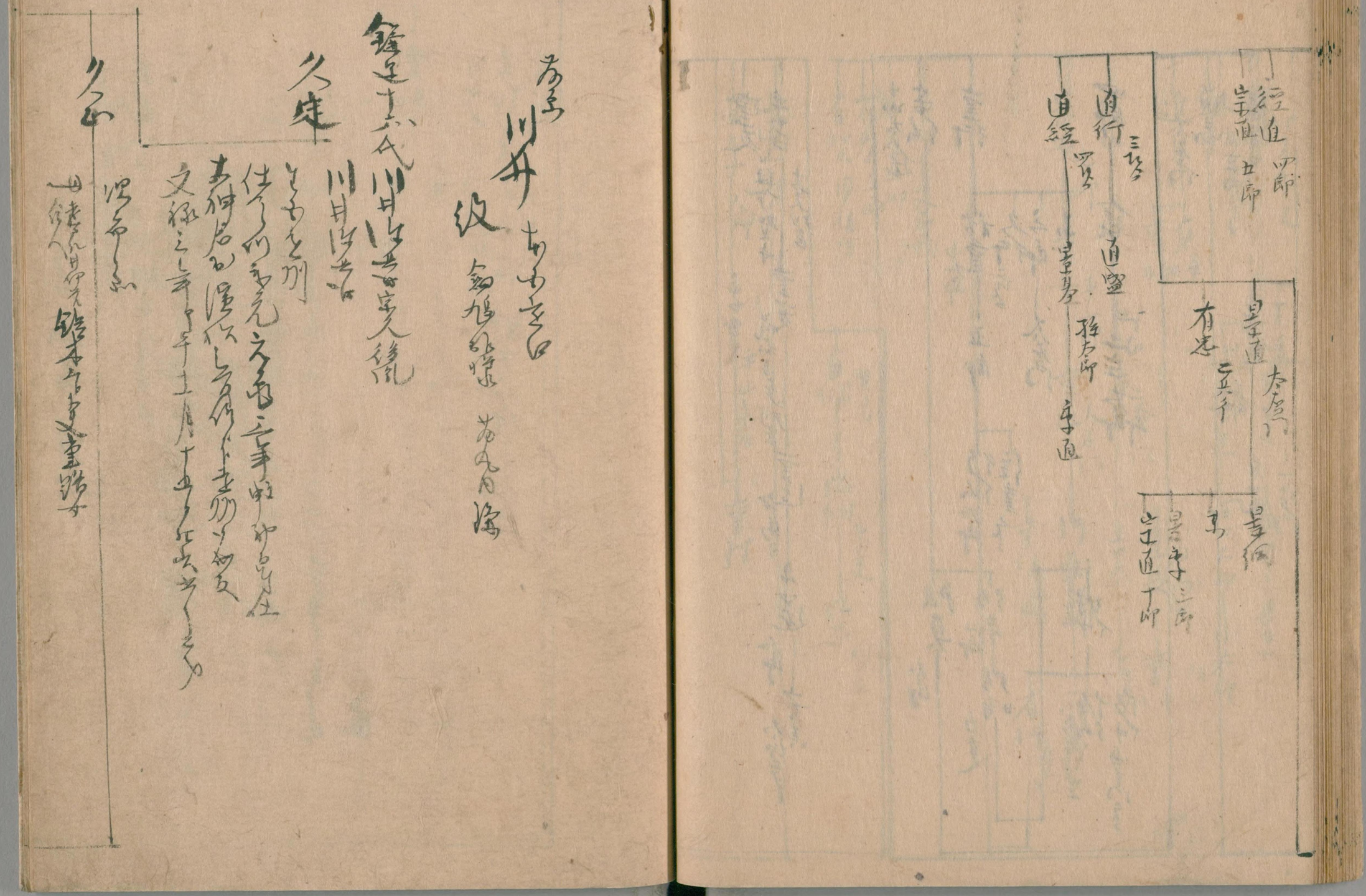
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用







国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用

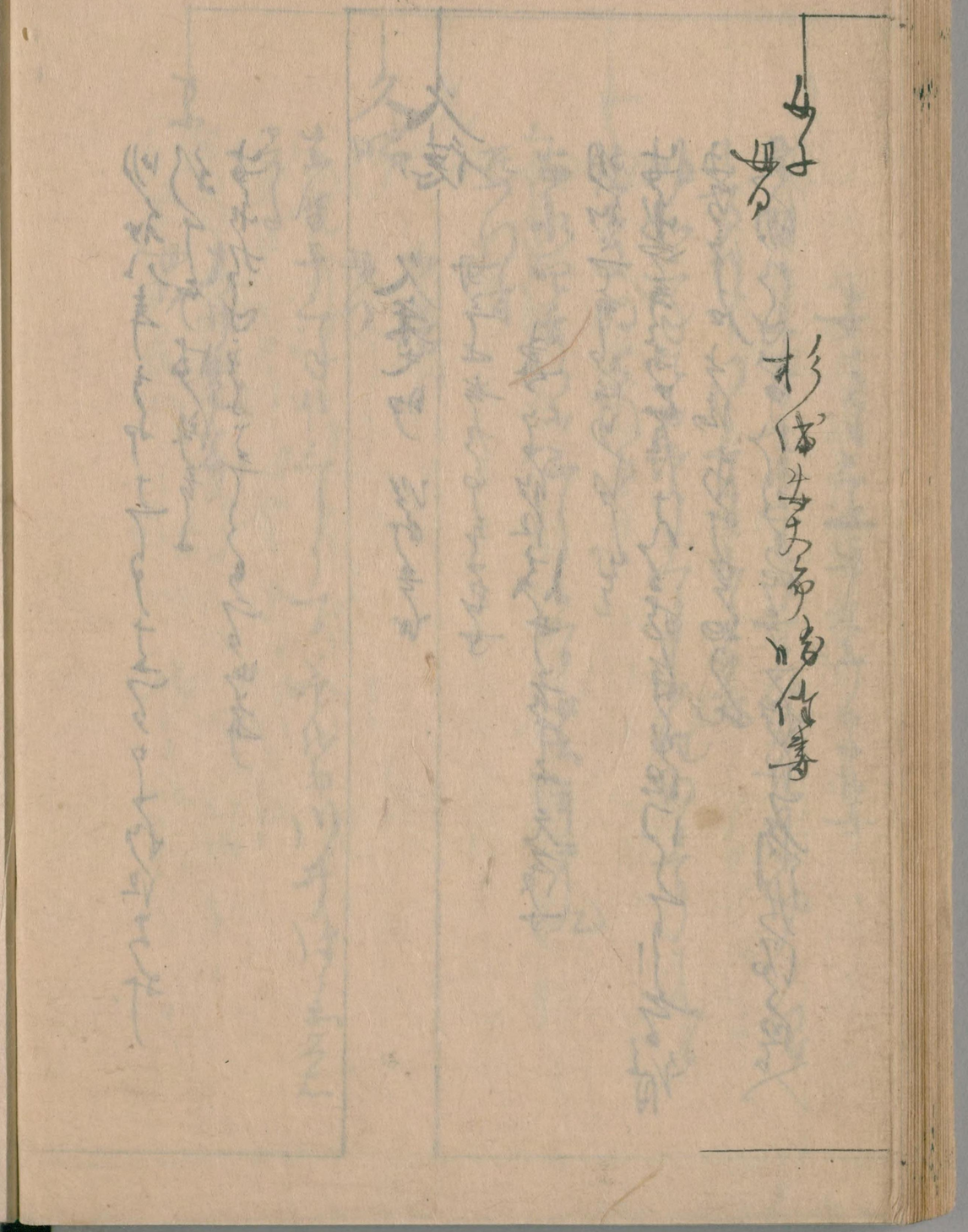
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

838
297
116



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116　ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116

ガラス使用